奈良まほろば館　運営管理事業者選定審査対象項目評価表

選　定　基　準		審　査　項　目	評価欄（A） （5・4・3・2・ 1・0で評価）	傾斜率 （B）	点数 （A×B）
企画提案	1 多様な属性を有する人々の趣向が考慮され、良質で洗練された魅力ある県産品を求める来館者で館内が賑わっている状態を継続的に維持できるものとなっているか	運営の基本方針を理解した上での魅力的な店舗コンセプト等の提案が具体的になされているか	5	2.0	10
		商品等の効果的な展示・販売・提供方法の提案がなされているか（商品選定、調達方針、新規商品の企画販売方針、商品レイアウト、メニュー、提供価格の設定方針、仕入れ等）	5	2.0	10
		「観光情報発信」や限られたスペースを有効に活用した「展示・イベント」等、物販以外の機能との連携などによる多様な来館者を想定した利用促進・集客プランの提案がなされているか	5	2.0	10
		ＳＮＳ等を活用した館の効果的なＰＲ手法の提案がなされているか	5	2.0	10
	（40点）	計			40
	2 県産品等の掘り起こし及び首都圏の小売業者等への販路拡大支援を行えるものとなっているか	埋もれた魅力ある県産品等の効果的な商品発掘手法について具体的に提案されているか	5	2.0	10
		商品展開アイデアや首都圏の小売業者等への効果的な宣伝・紹介プランについて具体的に提案されているか（首都圏業者（バイヤー）及び県内業者（サプライヤー）双方とのつながりを構築できるか）	5	2.0	10
		顧客ニーズの把握・分析に基づき、首都圏で売れる商品を提案することができるか	5	2.0	10
	（30点）	計			30
業務遂行能力	3 施設の管理運営を安定して行う能力を有するか	財務状況等は安定しているか（事業者の経営の安定性）	5	1.0	5
		業務に係る代表者の履歴・経営実績は優れているか	5	1.0	5
	（10点）	計			10
	4 効率的な運営が可能か	収支計画は適切か（収支の妥当性、人件費・事業費のバランス・妥当性、資金調達の手法等）	5	1.0	5
		館を継続的かつ安定的に運営できる体制となっているか（組織、人員配置、勤務体制等の内容）	5	1.0	5
		県への負担金の割合	5	2.0	10
	（20点）	計			20
合　　計					100

○審査の方法

1　応募者から提出された企画提案書等のプレゼンにより、選定基準ごとに定めた審査の視点に従い、各委員が評点付けを行う。

2　評　点　　５点：特に優れている、４点：優れている、３点：普通、２点：やや不十分、１点：不十分、　０点：記載なし

3　評点付けの結果、最も高い得点を獲得した者を最優秀提案者として選定する。ただし、評価結果によっては選定しないことがある。